

尾道市公共施設等総合管理計画の策定に係る意見募集の実施結果について

【募集期間】 平成28年12月26日(月)～平成29年1月25日(水)

【募集結果】 応募者3名 意見の件数6件

【提出方法】 電子メール2名 FAX 1名

◎いただいたご意見(概要)と市の考え方

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	市立重井幼稚園を幼保一体型の認定こども園にして欲しい。	公共施設等総合管理計画は、個々の施設について、その方向性を示すものではなく、市全体の公共施設等において、その基本的な考え方を表わすものです。市立重井幼稚園につきましては、第4章の施設類型ごとの管理に関する基本方針の子育て支援施設で示しております。本市においては、幼保一体型の認定こども園の設置及び集約を図っており、この方向性の中で検討させて頂きたいと思っております。
2	因島重井町のフラワーセンターの活性化をさらに検討して欲しい。	公共施設等総合管理計画は、個々の施設について、その方向性を示すものではなく、市全体の公共施設等において、その基本的な考え方を表わすものです。本市にはこの施設の他、類似する施設を多く抱えることと、設置から長時間が経過し、施設の老朽化と現在の施設の設置目的では利用状況等に課題があることを認識しております。今後の施設のあり方につきましては、本計画や避難場所等の考え方と照合しながら整理したいと考えております。
3	救急車・消防車の入れる道路、生活道路の整備計画を策定して欲しい。	道路や橋梁などは、生活に直結するインフラ施設であるため、この地域に限らず、その維持管理及び機能改善に対する様々な要望があるものと理解しております。限られた財源の中で、重要度と優先度を考慮しつつ、計画的かつ効率的に整備が図られるよう配慮してまいりたいと考えております。
4	白滝山の文化財(石仏、建物等)の保存への支援をお願いしたい。	本件については、市の文化財保護に対するご意見と理解いたしました。関係する部門で情報共有を図ると共に、文化財保護関係の施設やその業務について、今後の参考とさせていただきます。
5	景観、地域性、島の原風景等を重視し、住民の声を活かした地域づくりを行って欲しい。 施設のリノベーションを促進し、総合計画基本計画(案)にある、地域の歴史文化を継承し、市民協働による地域特性を活かしたまちづくりを行うことで、持続的に発展する尾道市を築いて欲しい。	本計画は、すべての公共施設等をそのまま維持・更新することは困難な状況であるため、その規模やあり方等について見直し、財政負担の軽減と平準化を図ることを目的としておりますが、これを実施するに当たっては、本市の魅力ある地域性を最大限に活かしながら、民間活力を積極的に活用し、地域の創生に繋がる住みやすくて、魅力あるまちづくりを行いながら、冒頭の1-1 計画策定の背景と目的で示しております。地域の声や全市的な視点、将来世代の負担など総合的かつ計画的な公共施設のマネジメントが行えるよう配慮したいと思っております。
6	施設類型ごとの整理では既存の枠に捉われ、これまでの課題から抜け出せない懸念がある。現行施設の用途を超えた複合化を、リノベーションにより実施し、施設のバリューアップを図ることを希望したい。 また、民間活力の活用も、これまでの枠にとどまらず、公民連携等、新たな管理運営方法へのチャレンジも希望したい。	施設類型の枠を超えた現行施設のリノベーションによる複合化等については、計画書の31ページ、基本原則を踏まえた実施方針の(7)施設圏域、施設配置の3点目に、「施設によっては、これまでの公共施設の目的、分類に捉わられることなく、新たな公共施設のあり方についても併せて検討します。」としており、視野に入れております。また、民間活力についても積極的に活用することを掲げておりますが、住民協働と公民連携についても、その手法の一つと認識し、対応を検討してまいります。